

平成 27 年度事業計画書

(平成 27 年 4 月 1 日より平成 28 年 3 月 31 日まで)

1. 基本方針

- ・ 平成 27 年度は前年度に引き続き、バイオサイエンス分野において 3 つの助成事業（研究助成、国際交流助成、学会等開催助成）を実施する。
- ・ 各助成の申請を電子化し作業効率を向上する目的で導入した Web 申請システムの改良を継続実施し定着を図る。

2. 事業の内容

(1) 第 27 回加藤記念研究助成

- 助成の概要 : バイオサイエンス分野における有能な若手研究者を発掘し、その創造的かつ先駆的研究を支援することを目的とする。
- 助成対象者 : メディカルサイエンス分野およびバイオテクノロジー分野の研究者
年齢制限は 40 才以下としていたが、博士号取得後 10 年以内は応募可とする。産休・育休取得者は 42 才まで年齢制限を緩和。
- 助成金額 : 1 件 200 万円、25 件 : メディカルサイエンス分野 15 件程度、バイオテクノロジー分野 10 件程度を基本とし、25 年記念枠を適用できる（優秀賞 3 名まで : 300 万円、助成人数 3 名まで追加可能）
- 募集方法 : 公募。申請者の所属する機関の長の推薦を要する。
- 応募期間 : 平成 27 年 7 月 1 日～9 月 30 日
- 選考 : 選考委員会にて審査し、その答申に基づき理事会で決定する。

(2) 第 27 回加藤記念国際交流助成

- 助成の概要 : 有能な若手研究者の国際交流推進を目的として、海外の学会等で発表する際の渡航費等を助成する。
- 助成対象者 : 海外で開催されるバイオサイエンス分野の学会、シンポジウム等で、自己の国内での研究成果を発表予定の研究者
- 助成金額 : 年間総額 750 万円を基本とし、25 年記念追加枠 110 万円を適用できる
- 募集方法 : 公募。申請者の所属する研究機関の上長の推薦を要する。
- 応募期間 : 上期 平成 27 年 1 月 5 日～2 月 27 日
(4 月～9 月までの学会対象)

下期 平成 27 年 7 月 1 日～8 月 31 日
(10 月～翌年 3 月までの学会対象)

選考 : 選考会にて審査し、その答申に基づき理事長が決定する。

(3) 第 27 回加藤記念学会等開催助成

助成の概要 : 新たな研究領域の発展・研究者交流の促進を目的に、学会・研究会等の開催を支援する。

助成対象 : 国内で開催されるバイオサイエンス分野の比較的小規模の学会等

助成金額 : 1 件 30 万円、10 件+25 年記念追加枠 3 件を適用できる

募集方法 : 公募

応募期間 : 平成 27 年 11 月 2 日～11 月 30 日

選考 : 選考会にて審査し、その答申に基づき理事会で決定する。

(4) 第 6 回加藤記念研究助成報告会

第 24 回研究助成受領者(研究助成期間：平成 25 年 4 月から平成 27 年 3 月まで)を対象に、第 6 回研究助成報告会を平成 27 年 10 月 15 日(木)に開催し、研究成果の普及を図りバイオサイエンスの発展に資する。

(5) 第 27 回加藤記念研究助成贈呈式

第 27 回研究助成の贈呈式を平成 28 年 3 月 4 日(金)に開催する。研究助成受領者による研究計画発表、選考委員による特別講演及び祝賀会を併せて行い、関係者間の交流を図る。

(6) 財団年報(第 16 号)発行、パンフレット更新

当財団の事業活動を社会に普及し、バイオサイエンスの推進・啓発に資するため、平成 26 年度の事業活動及び助成者からの報告等をまとめた財団年報(第 16 号)を 7 月中に発行する。内容の一部は財団HPにも掲載する。併せて財団パンフレットを更新しHPにも掲載する。